

立命館経済學

第十三卷 第四号

昭和三十九年十月

内 容

論 說

- 金融資本の検討(上)小 牧 聖 徳 1
地租改正反対一揆について後 藤 靖 15
最近の資本蓄積と低賃金構造(下)戸 木 田 嘉 久 68

資 料

- マックス・ウェーバー「東エルベ農業労働者の
状態における発展傾向」(一)大 吉 敷 矢 輝 友 雄 彦 89

書 評

- 浜崎正規著「近代経済学の方法と理論」岡 崎 不 二 男 109
有田正三著「社会統計学研究」関 弥 三 郎 114

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第十三卷・第一・二号

論説

自然成長率にかんする覚え書……………建林正喜

協同組合とマルクス主義……………井上晴丸

——協同組合発展の歴史的弁証法——

経済における国家の問題(二)……………高橋良三

発展戦略の再検討……………浜崎正規

——低開発国の発展拠点の問題——

△広義の経済学▽否定論の系譜……………芦田文夫

——ブハーリン・宇野教授の所説をめぐって——

広い意味での経済学について(承前)……………木原正雄

——社会主義経済学の生成と発展——

書評

足立政男著『丹後機業史』……………堀江保蔵

杉原四郎著『マルクス経済学の形成』

……………細見英

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学 第十三卷・第三号

論説

最近の資本蓄積と低賃金構造(七)……………戸木田嘉久

現代資本主義と利潤率傾向的

低落の法則……………手島正毅

——独占と技術革新——

資料

董輔勳「ことなる拡大再生産の

途の下での社会主義的再生産の

比例関係について」……………松野昭二

——マルクス再生産表式の具体化についての再論——

書評

建林正喜『外国貿易と産業循環』……………杉本昭七

発行所 立命館大学人文科学研究所